

2009年6月1日

各位

株式会社りそな銀行
株式会社エコリカ
株式会社FM802

インクカートリッジ循環計画の展開について

りそな銀行（社長 岩田 直樹）、株式会社エコリカ（社長 宗廣 宗三）、株式会社FM802（社長 木矢 道雄は、（*）REENAL プロジェクトを通じて「インクカートリッジ循環計画」を展開することとしました。

この計画は、りそな銀行近畿2府4県の店舗（142店舗）で回収した、使用済みインクカートリッジを再生するというものです。一般の消費者の方々は、使用済みインクカートリッジを提供し、再生インクカートリッジを購入することによって、この循環システムの一員として参画することができます。

なお、りそな銀行に設置された回収ボックスにて集められた使用済みインクカートリッジについては、**※1個当たり20円**を株式会社エコリカより、WWF ジャパンに寄付し、地球環境保全活動に役立てていただきます。

※寄付の対象となるインクカートリッジについては株式会社エコリカ指定のインクカートリッジに限ります。

（破損品や株式会社エコリカで再製品化されていないインクカートリッジ等は除きます。）

また、再生されないインクカートリッジについては再資源化を行うなど株式会社エコリカにて適正に処理されます。

詳しくは株式会社エコリカホームページ <http://www.ecorica.jp> をご覧ください。

1. インクカートリッジ循環計画の概要について

企画名	インクカートリッジ循環計画 《REENAL by Resona Bank×エコリカ×FM802》
企画	REENAL by Resona Bank
インクカートリッジ再生・再生インクカートリッジ販売	株式会社エコリカ
告知展開	株式会社FM802
使用済みインクカートリッジ回収BOX設置場所	りそな銀行近畿2府4県店舗（142店舗）
使用済みインクカートリッジ回収BOX設置開始日	2009年6月8日
使用済みインクカートリッジ回収BOX設置期間	2009年9月30日まで

2. 今後の展開

将来的に3社は、REENAL プロジェクト協力の環境イベント等でこのインクカートリッジ循環計画を展開、消費者の参画意識を向上させていくことを目指します。また、国内のインクカートリッジリサイクルのマーケットを定着させて、インクカートリッジの回収率を上げていくことを目指します。

以上

参考資料 (*) REENAL プロジェクトとは

REENAL（リーナル）とは、りそな銀行の「RESONA」と地域をあらわす「REGIONAL」を組み合わせた造語です。銀行の「取引基盤」と、プロジェクトを通じて構築したアーティストやクリエイターとの「有機的ネットワーク」を活用しながら、企業や地域とのコラボレーション（協働）企画を展開。そして、企業や地域のポテンシャル（潜在力）を引き出し、最終的に新しいマーケットを創造することを目的としたプロジェクトです。

コンセプト・ストーリー・プロセスにこだわったプロモーションを、イベントやフリーペーパー、ウェブサイトなどのオリジナルメディアを通して展開し、「ムーブメント」による市場創出・地域活性化を実現しています